

4. 取扱いかた

オイルポケットの外しかた

- オイルポケットの中央部を持って、手前に引いて外します。

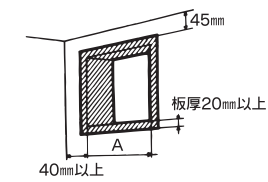
前面パネルの外しかた

- 前面パネル中央に指を差し込んで、手前に引き、持ち上げて外します。

5. 取付けかた

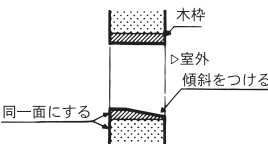
木枠の取付けかた

- ①下記の寸法にあわせて木枠をつくり壁に取付けます。



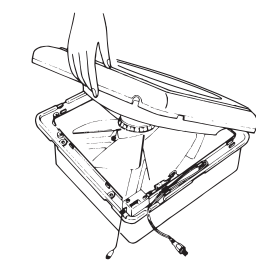
機種	VN-15	VN-20	VN-25
A	175	250	300

- ②雨水が浸入するのを防ぐため木枠下部の室外側を図のように傾斜させます。



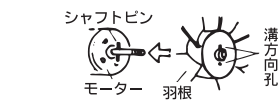
換気扇の取付けかた

- ①前面パネル、スピナー、ファンを外します。

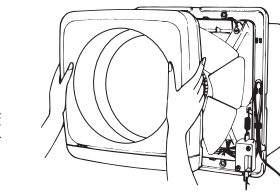


- ③コードの長さを調節してください。コードの長さを調節し余ったコードはリブにかけるか、シャッターリンクに干渉しない様にたばねて下さい。

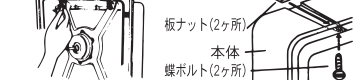
- ④前面パネルファンを取付けます。
1) 羽根をモーターのシャフトに差込み、羽根の溝とシャフトピンが合う位置で確実におし込みます。途中でずとキャップのしまりが悪くそのまま回転させると羽根とキャップが作動中に外れる恐れがあります。



- 2) 前面カバー上部2ヶ所のツメを本体に引っかけ、下部を押してはめ込みます。

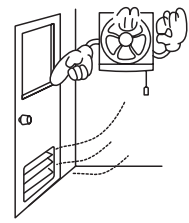


【蝶ボルトによる取付方法】



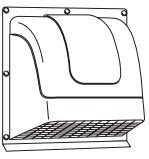
〈空気取入口について〉

換気効果を高めるため、換気扇と反対側の壁などに空気取入口を設けるか、窓があれば少し開けてください。※汚れた空気を排気するには新鮮な空気を入れる必要があります。



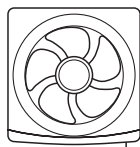
〈ウェザーカバーについて〉

換気扇取付け位置の外側に直接風雨があたる場合は、風雨よけにウェザーカバー（別売品）を取付けてください。



6. 使いかた

- 引きひもを下にゆっくり確実に引いてください。斜めに引張ったり必要以上に強く引いたりすると、シャッターが開かなかったり、スイッチが故障することがあります。
- 引きひもを1回引くとシャッターが開き排気します。
- もう1回引くと停止になり、シャッターも閉じます。



真っすぐ下へ引いて操作する

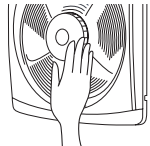
■引きひもの操作

排気式タイプ



《ご注意》

羽根の回転中は危険ですから、その中へ指やものを絶対に入れないでください。



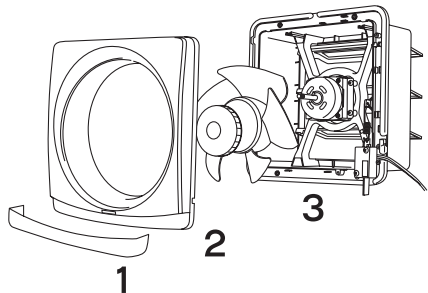
〈回転中への接触〉



7. お手入れのしかた

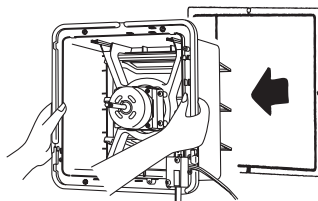
各部品の取外しかた

1. オイルポケット …… オイルポケットの中央下部に手を入れ、手前に引いて外します。
2. 前面カバー …… 前面カバーの中央下部に手を入れ、手前に引き持ち上げて本体上部から外します。
3. スピナー、……… スピナーを表示に従って回し、ファンを本体から外します。



本体の取外しかた

- 換気扇が汚れてきましたら、次の手順で各部品を取外し、清掃してください。
1) 本体上下左右4ヶ所の木ねじを取外します。
2) 本体上部内側の2本の取付けねじをゆるめて、本体を木枠より外します。



8. 仕様

一般・台所用換気扇

品名	電圧(V)	周波数(Hz)	消費電力(W)	風量(m³/h)	騒音(dB)
VN-15 引きひもスイッチ付き	100	50/60	13/14	270/270	36/36
VN-20 引きひもスイッチ付き	100	50/60	18/22	520/500	41/40
VN-25 引きひもスイッチ付き	100	50/60	25/27	810/790	41/40

9. 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■本体への表示内容



【製造年】本体に西暦4桁で記載 【設計上の標準使用期間】8年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

【設計上の標準使用期間】は「保証期間」とは異なります。

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体におこなっています。

- 「経年劣化とは」・・・長時間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■設計標準使用期間

※設計上の標準使用期間は、運転時間や温湿度など標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して製造した年から安全上支障なく使用することが出来る標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、消費生活用製品安全法で規定された設定基準に基づき算出された数値で、保証書に定める無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

■設計標準使用期間の算定根拠

- 設計標準使用期間は、以下の標準的な使用条件に基づき算出されています。

区分	項目	条件
環境条件	電圧	単相100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	20℃ JIS C 9603から引用
	湿度	65% JIS C 9603から引用
	設置	製品の取付説明書による標準設置
負荷条件	負荷	製品の取扱説明書による定格負荷
想定時間	1年間の使用時間	台所 2,410時間/年 居室 2,193時間/年

※標準的な使用条件は、JIS C 9921-2にて定められています。

※本体の目的以外の用途や業務用に使用された場合、記載の設計標準使用期間よりも短い期間で経年劣化が起き、重大事故に至るおそれが高くなります。このようなご使用はおやめください。

※標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境などでお使いいただいた場合は、設計標準使用期間よりも短い期間で経年劣化が起きる可能性があります。この場合、製品に表示されている点検期間よりも早期に点検を依頼してください。点検期間については下記にお問い合わせください。

《お問い合わせ先》

株式会社オーム電機

お客様相談室 ☎048(992)2735

※お電話番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。

10. 修理を依頼される前に



長年のご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。

- ・スイッチを入れても羽根が回転しない。



ブレーカーが切れていませんか？
または停電ではありませんか？

- ・運転中に異常音や振動がある。
- ・回転が遅いまたは不規則。
- ・こげ臭いにおいがする。



本体・グリルが確実に取付けられていますか？

点検・
処置をしても
直らない
ときは

使用中止

電源を切って必ず販売店に点検・修理をご依頼ください。

費用については販売店とご相談ください。

11. アフターサービス

換気扇のアフターサービスは、お買上げの販売店へお申しつけください。なお、おわかりにならないときは、保証書（取付・取扱説明書に同封）に明記された連絡先にお問い合わせください。

■補修用性能部品の最低保有期間

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

株式会社オーム電機

〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
お客様相談室 ☎048(992)2735